



千葉市立千城台南中学校

令和8年度 2号

発行日 令和8年4月10日(金)

043-237-1521

## ◆入学式特集◆

校長 横田 俊之

令和8年4月9日(木)、暖かな春の日差しの中、第52回入学式を迎えることができました。今年度も、地域・学校評議員の方々をご来賓としてお迎えして、全校で式を実施することができました。なお、71名の新入生を迎えて、全校で236名のスタートとなりました。そこで、校長式辞、新入生による誓いの言葉、そして、在校生による歓迎の言葉をご紹介します。

### 入学式 校長式辞

春らしい暖かな気候の中、学校評議員をはじめとする地域の代表の皆様にご来賓としてご臨席を賜り、千葉市立千城台南中学校第52回入学式を挙行できますことを心より感謝いたします。

71名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今日から千城台南中学校の生徒となりました。私たち教職員と2・3年生の生徒全員が皆さんの入学を心から歓迎いたします。

さて、新入生の皆さん、義務教育最後の3年間を過ごす中学校生活の第一歩を踏み出しました。千城台南中学校の教育目標は「豊かな心と健康な体で、未来にたくましく生きる生徒の育成」です。そのような生徒になってほしいと考え、毎日の授業や行事など様々な活動を行っています。積極的に取り組み、充実した楽しい中学校生活を送ってください。

ここ数年、社会状況はめまぐるしく変化しています。ICTの急速は広まりや、世界情勢が不安定となり、その影響を受け、国内でも物価が上がっています。今後さらに予想不能な状況が起こることも考えられます。そのような状況の中であっても、自立し、たくましく生活していかなければなりません。そのためには「主体的に生きていく力」を身に付けることがとても大切になります。

そこで、新入生の皆さんに中学校生活を送る上で意識してほしいことを話します。それは「自分で考え、判断して、自分から行動する」ことができるようになってほしいです。学校は集団で活動することが多く、周囲に合わせて行動することもあります。逆に、集団にあわせるのではなく自分で考えて行動しなければならないこともあります。今は周囲に合わせる場面なのか、自分で考える場面なのか、どちらの状況なのかを考えて判断して行動に移せるのか、ということが重要です。「自分でしっかりと考え、周囲に流されないように判断して行動する」ことは、中学生として身に付けなくてはいけない大切なことです。このことは少しずつ構いません。日々の僅かな進歩が3年間で大きな成長に繋がります。このことを心掛けて中学校生活を送ってほしいと思います。そのために千城台南中学校の先生方は、全力をあげて皆さんを支援していきます。何かあった時には皆さんも遠慮することなく、先生方や先輩、友達に相談をしてください。

結びにあたりまして保護者の皆様方に申し上げます。お子様のご入学、心よりお喜び申し上げます。新入生たちが3年後に「千城台南中で学んでよかった」と心から思って卒業できるよう精一杯の指導・支援を行ってまいります。ご心配なこともあると存じますが、不安な事や困った事など、遠慮なくお申し出ください。学校・家庭の信頼と連携なくしては充実した教育活動の推進はのぞめません。お子様のよりよい成長のためにご理解とご協力を切にお願い申し上げます、式辞といたします。

令和8年4月9日 千葉市立千城台南中学校長 横田 俊之

### お詫びと訂正

4月9日(木)発行の学校だより「71名の新入生を迎えて、全校で235名による船出」と記載しましたが、正しくは「全校で236名による船出」となります。お詫びして、訂正いたします。

### 新入生代表 誓いの言葉

暖かな春の光に包まれて、色とりどりの花が咲き始めた今日の日、私たちは、千城台南中学校の入学式を迎えることができました。

今、私たちは、入学の喜びとこれから始まる中学校生活への期待と不安、様々な思いで胸がいっぱいです。新しい行事、難しくなる学習、教科ごとの先生など、小学校とは大きく変わる学校生活になじんでいけるのだろうか。立派な先輩たちについていけるのだろうかと不安をいだく半面、新しい友達との出会いや部活動など、楽しみにしていることもたくさんあります。

これから始まる中学校生活の中で、先生方、先輩方に教えていただくこと、助けていただくことがたくさんあると思います。一つ一つ、自分の学びや経験にしていくためにも、時には厳しく、時には温かくご指導ください。よろしくお願いします。

わたしたち新入生は、千城台南中学校の生徒としての自覚と誇りをもち、学習にも、運動にも、積極的に取り組んでいきます。そして、夢や目標に向かって努力していくことを誓います。

令和8年4月9日 新入生代表

### 在校生代表 歓迎の言葉

暖かな春の陽気に包まれ、学校の木々にも春の訪れを感じるよき日となりました。新入生の皆さんへ、在校生を代表し、ご入学のお祝いを申し上げます。ご入学おめでとうございます。私たち在校生一同、皆さんのご入学を心待ちにしていました。

皆さんは、先日、それぞれの小学校を卒業し、今日から千城台南中の一員となります。今、とても緊張している中で、この話を聞いているのではないのでしょうか。私も、二年前、皆さんと同じ気持ちで、制服の袖に腕を通し、座っていたことを思い出します。これから始まる中学校生活に多くの思いを馳せていることと思います。そこで、私からは、皆さんに中学校生活で大切にしてほしいことを三つお話しします。

はじめに、中学生としてふさわしい生活をする事です。具体的には、時間や話し方、振る舞い方への意識を高めることです。時間については、私達は2分前着席を生活目標にしています。早めに学習や活動場所に集まり、授業準備を整え、落ち着いた状態で二分前を迎えるようにしましょう。

また、多くの先生方や先輩、そして、仲間と関わる中で、大人に近づいていくための練習として、礼儀やマナーを身に付けていきましょう。親しき仲にも礼儀あり、という言葉もあります。礼儀やマナー、節度や敬意を大切にしながら、学校生活を送っていきましょう。

次に、挨拶です。挨拶には、心を開いて、相手とふれあうよさがあります。一日の始まり、会話の始まりが豊かになるように、千城台南中学校では、挨拶をすすんで行うことを伝統にしています。ぜひ、私達と一緒に素敵な挨拶を交わし合う学校生活にしましょう。

さらに、仲間を大切にすることです。勉強や部活動、委員会や係活動では、仲間の存在が大きいです。そんな仲間との関わり方で大事になってくるのが、受け止めとありがとうございます。同じクラス、学年、学校全体で、何か目標を立てながら活動する中で、相手の思いや考えを受け止める、自分のよさや課題を受け止める、そんなまっすぐな気持ちがきっと仲間との関わりを豊かにできるのではないかと考えています。そして、みなさんが豊かに過ごすことができることの裏では、必ずみなさんを支えてくれている人がいます。そのような人たちに、ありがとうございますの気持ちをもっていれば、お互いの信頼関係も築いていけるのではないのでしょうか。

時間、話し方や振る舞い、挨拶、仲間との信頼関係、どれもすぐには完璧にこなすことが難しいものばかりです。しかし、諦めずに頑張ってください。私たち2、3年生は応援しながら一緒に励んでいきます。この他にも、皆さんが個人的に掲げている目標も大事にしながら過ごすこととなります。もし、何か不安なことやわからないことがあったら、私たち先輩を頼ってください。できるだけのことはありますが、何かしらの解決のきっかけになれるように私たちも頑張ります。

最後に、皆さんの千城台南中での三年間が実りあるものになることを祈念し、歓迎の言葉といたします。

令和8年4月9日 在校生代表